

2023年度

ニチキッズふじみ野保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2023年2月1日（木）～2月29日（木）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2023年2月29日（木）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子どもひとり一人の想いを受け止め寄り添うこと、丁寧に関わることを意識しながら保育をすることができた。
子どもの発達援助	日々の子どもの姿から保育計画を立案し保育を行っているが、計画に捉われることなく、目の前の子どもの想いにどれだけ耳を傾けられるか、その想いにどれだけ寄り添えるかを大切に、保育者が柔軟性を持って保育をすることを心がけてきた。
保護者に対する支援	子どもの様子や成長した姿を丁寧に伝え、成長した様子を保護者と共に喜び合えるよう意識をしながら伝えた。また、保育参観を実施し、子どもの様子を見てもらうだけでなく、保育者や保護者同士の交流も図れるよう取り組めた。
保育を支える組織的基盤	外部研修の参加や内部研修・職員会議・毎日の15分ミーティングを実施し、スキルアップの向上や保育の見直しをしながら、よりよい保育ができるよう努めた。

総評
「ありのままの子どもの姿」を受け止め、一人ひとりの想いに寄り添いながら、丁寧に子どもと関わる大切さを職員全体で理解し、職員同士互いに協力をしながら保育をすることができた。来年度はさらに子どもたちの「やりたい」「たのしい」「もういっかい」の声がたくさん聴けるように、保育者自身のスキルの向上や「子ども主体」の保育の学びを深め、子どもたちがいきいきと「おもいっきり」過ごせる環境づくりをしていきたい。